

12. 悪性腫瘍と動脈硬化疾患との併存に関する調査

研究の目的

日本人の三大死因は悪性腫瘍、心疾患、脳血管疾患であり、高齢化社会の進展に伴い、それらの疾患群を診療する機会は増加する傾向にあります。動脈硬化性疾患と悪性腫瘍は相対立するものではなく併存していることもよく見られ、複雑疾患の多い大学病院では特にその傾向が強く治療の優先順位に苦慮することがあります。しかしながら現時点において悪性腫瘍と動脈硬化疾患との関連についてはその併存率や関連などについては十分解明されていない。今回当院において動脈硬化を扱う診療科ならびに悪性腫瘍を扱う診療科にてこれらを調べることで、今後の診療の助けになることが期待できます。

今回の研究で国立病院機構熊本医療センター循環器内科にご入院された全ての患者様を対象とします。本研究で得られる情報は、本研究のみに用いられます。

利用する試料・情報

平成29年10月1日～平成29年12月31日までの年齢・性別・基礎疾患・入院歴・服薬歴・血液検査・心電図・心エコー・心臓カテーテル検査から得られる情報。

※個人が特定できる情報や、ID番号は研究には利用しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報流出することは基本的にありません。また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報漏出の可能性は極めて低く、患者様に危険や不利益が生じることはありません。

研究実施施設及び責任者

研究実施機関の名称：熊本医療センター循環器内科

研究担当者：藤本和輝

研究への利用を停止する場合

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

研究実施期間

倫理委員会承認の日から平成29年12月31日まで

連絡先

研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

国立病院機構熊本医療センター

〒 860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸1 - 5

連絡先 : 096-353-6501

担当医師 : 藤本和輝